

次期（第4期）中期計画の方向性について

設置団体である島根県が定める「第4期公立大学法人島根県立大学中期目標」を達成するための具体的な取組と評価指標を定める。

【計画期間】

令和7（2025）年4月1日～令和13（2031）年3月31日

【基本目標】

地域貢献・教育重視型大学として「地域に貢献する人材^(※)を輩出する大学」を目指す。

(※) 県内で不足する専門人材（教員、看護師、保育士等）、DX人材、グローバル人材など

【基本目標を達成するためにとるべき措置】

（1）入学者に占める県内出身者割合の向上

- 県内定着につながる県内入学率の向上に向けた入試制度改革
 - ・ 中山間地域や離島の高校を対象とした指定校推薦
 - ・ 専門高校生も受験しやすい推薦型入試の拡充
- 高大連携の強化
 - ・ 不足する専門人材の育成に向けた連携強化
 - ・ サテライトキャンパス等を拠点とした高校生と大学生の交流促進

（2）学びを通じた地域貢献や資格・免許取得の促進

- 住民や自治体、企業等と連携した実践型教育や地域課題解決の取組み
- 遠隔授業やオンデマンド教材を活用して各種資格・免許等の取得を支援

（3）県内就職率の向上

- 自治体や経済団体等と連携し、学生が県内企業を知る機会を創出
- インターンシップや実践型キャリア教育の充実

（4）そのほか社会情勢の変化や地域のニーズに的確に対応した大学づくり

- 地域の自治体、企業、経済団体等と連携したDX人材の育成
- 学生の多様なニーズに対応する国際交流プログラムの充実
- 社会人の学び直しのニーズに対応するリカレント教育の充実

【評価指標】

- 入学者に占める県内出身者の割合 $50\% + \alpha$
- 県内就職率 50%以上